

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	カチーナ		
○保護者評価実施期間	R6年 11月 1日		～ R6年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	R6年 11月 1日		～ R6年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 30日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団、個別療育のどちらも対応できる。 療育スペースが多い。	小集団の中で、一人一人に合わせてた支援を行っている。 各部屋で療育内容によって部屋を分けることが出来る。	職員間同士のコミュニケーションを取り、改善点を話し合い、情報共有する利用 児の事をより理解し、さらに充実した支援になるようにする。
2	日々のプログラムが計画的で充実している。 職員が自分の強みを活かし療育をおこなっている事。	季節に合ったプログラムを実施している。	個々の職員の案を積極的に取り入れる。
3	児童一人一人に合わせた取り組みをする事が出来る。		スペースを有効に使用する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人手不足や職員の離職率の高さ。 研修が少ない。	休みが取りづらい。 日によってばらつきがあり、欠勤が出る と替わりの人を探すのが難しい。	職員全員で協力していく。 福利厚生充実(有給休暇取得等)
2	トイレ前が狭い。 トイレが1つしかなく狭い。	手洗い場とトイレのドアが近い ため、ぶつかることがある。	事業所の構造なのでスペースを広げ ることは難しいが、ぶつからない ように工夫していく。
3	建物が古いので地震があるたびに不安 がある	古い建物の中でもまだ安全と思わ れる所を職員間で話し合っている	場所の移動を検討してほしい